令和５年度　学校関係者評価報告書

学）豊国学園　東郷幢幼稚園

１．本園の教育目標

明るく元気なこども

よく考え工夫するこども

思いやりのあるやさしいこども

友だちとなかよく、きまりをまもるこども

最後までがんばるこども

２．本年度重点的に取り組む目標・評価

・本園の教育目標の共通理解を深め、一人一人の幼児を大切にした教育の実践を目指す。

・園児の安全管理に十分配慮する。

３．評価項目の達成及び取組状況

	評価項目		取り組み状況
1	教育課程を見直し改善を図る	C	教育課程のねらい内容を見直し、教職員が幼児の姿や遊びの記録を具体的にとり反省を重ね見直していく。
2	教師としての資質や保育の向上	C	幼児の姿を観察し、学年に合わせた計画を策定するように心掛けた。 教職員で、幼児の情報交換をし、きめ細かい指導に努めた。
3	感染症対策 安全管理	B	感染症対策について、職員間の共通認識を図り、話し合いを行った。 施設の点検や職員間の意識の徹底を行い、安全管理に努めた。

A-　十分に成果があった。B-成果があった。C一少し成果があった。D−成果なかった。

４．幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価	理由
C	職員が自己評価に取り組むことで、自らの保育を振り返ることができた。 見つかった課題について特に取り組む必要がある。

５．今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	指導計画	クラス毎に教育指導要領の「10の姿」を基にした年間目標・年間予定を定め、 時間割、指導計画を作成し、保護者に周知する。
2	安全管理	衛生面、施設など、職員間で安全管理の共通理解を深めるため、話し合いの機会を増やしマニュアルの改善を図る。
3	保護者との連携	保護者にクラスの目標を理解いただき、子ども達の成長を共に見守る。 行事の見直しや改善に努める。

６．学校関係者の評価

自然環境に恵まれ、それらを生かした保育が子ども達の心身の発達にとても良い影響を与えていると思う。

先生方はよく連携がとれていて、担当クラスだけでなく、様々な場面において他クラスの子ども達のことも把握しているが、職員が不足しているように感じられたので、職員確保に努めていただきたい。

今後も感染対策をとりながら、子ども達が楽しめる活動を多く取り入れていただきたい。

７．財務

外部による監査を受けている。

学校関係者評価委員　　　　　　　　　　　　　　　　印

学校関係者評価委員　　　　　　　　　　　　　　　　印

委員会実施日　　　令和６年　２月　22日